

## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月6日

上場会社名 株式会社秋川牧園 上場取引所 東  
 コード番号 1380 URL http://www.akikawabokuen.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋川 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 原田 良人 TEL 083-929-0630  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,361	2.9	4	△62.5	11	△40.1	△2	—
30年3月期第1四半期	1,322	1.1	10	△72.3	18	△58.5	5	△84.2

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 1百万円 (△80.7%) 30年3月期第1四半期 10百万円 (△71.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△0.70	—
30年3月期第1四半期	1.43	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	5,004	1,555	31.1	372.96
30年3月期	5,036	1,573	31.3	377.50

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 1,554百万円 30年3月期 1,573百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
31年3月期	—				
31年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,685	3.1	10	△11.6	11	△73.6	0	△96.9	0.16
通期	5,650	2.7	136	49.1	135	4.7	86	0.6	20.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	4,179,000株	30年3月期	4,179,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	9,822株	30年3月期	9,822株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	4,169,178株	30年3月期1Q	4,170,458株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成30年4月1日～平成30年6月30日)におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調で推移してまいりました。一方で、人手不足の深刻化や原油価格の高騰、米中間の貿易摩擦の激化の懸念等から、先行きは不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、個人消費が伸び悩むなど依然として厳しい環境にありますが、高齢化が進む中での健康意識の高まりもあり、消費者の食の安心・安全に対する関心は年々高くなっております。

このような状況の中、直販事業では通販事業を行う会社向けの販売の減少があったものの、生産卸売事業の主力の鶏肉及び冷凍加工食品の販売が好調に推移したことから、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、上記の売上高の増加がありましたが、飼料を中心とする原材料価格の値上がりや、物流コストの増加、間接部門における販売費及び一般管理費の増加等により減益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、13億61百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益は4百万円(前年同期比62.5%減)、経常利益は11百万円(前年同期比40.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2百万円(前年同期は5百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (生産卸売事業)

生産卸売事業につきましては、主力の鶏肉及び冷凍加工食品を中心に販売が前年同期を上回ったため、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、飼料原料価格が前年同期と比較して割高になったこと等ありましたが、売上高の増加により増益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、11億4百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は97百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

#### (直販事業)

当社の食品を中心に会員宅に商品をお届けする直販事業につきましては、全国向けの宅配の会員数が首都圏を中心に伸長したものの、通販事業を行う会社向けの販売が減少したことにより売上高は減少いたしました。利益面につきましては、売上高の減少や、直売店のリニューアル費用、会員募集費などの販売費及び一般管理費の増加により、減益となりました。

この結果、直販事業の売上高は、2億56百万円(前年同期比12.6%減)、営業損失は13百万円(前年同期は0百万円の利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、31百万円減少し、50億4百万円となりました。これは主に、未収入金が32百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ13百万円減少し、34億49百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が77百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、15億55百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	624,482	676,265
受取手形及び売掛金	646,760	645,218
商品及び製品	164,844	139,565
仕掛品	346,719	372,767
原材料及び貯蔵品	94,073	85,314
未収入金	135,394	102,591
その他	60,531	31,006
貸倒引当金	△1,436	△466
流動資産合計	2,071,370	2,052,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,049,584	1,105,276
機械装置及び運搬具(純額)	480,221	475,026
土地	1,012,142	1,014,642
建設仮勘定	90,569	31,934
その他(純額)	95,259	99,754
有形固定資産合計	2,727,778	2,726,635
無形固定資産		
のれん	27,058	26,146
その他	39,376	36,274
無形固定資産合計	66,434	62,421
投資その他の資産	170,815	163,096
固定資産合計	2,965,028	2,952,152
資産合計	5,036,398	5,004,414
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	454,876	377,298
短期借入金	1,026,939	1,051,652
リース債務	4,712	5,739
未払法人税等	27,189	8,514
賞与引当金	35,152	26,969
その他	309,740	368,107
流動負債合計	1,858,610	1,838,281
固定負債		
長期借入金	1,279,097	1,286,933
リース債務	21,646	28,187

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
繰延税金負債	9,593	8,021
退職給付に係る負債	239,139	232,676
役員退職慰労引当金	54,356	55,250
固定負債合計	1,603,833	1,611,068
負債合計	3,462,443	3,449,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	553,441	553,441
利益剰余金	274,959	251,176
自己株式	△5,839	△5,839
株主資本合計	1,536,711	1,512,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,162	42,016
その他の包括利益累計額合計	37,162	42,016
非支配株主持分	80	118
純資産合計	1,573,955	1,555,063
負債純資産合計	5,036,398	5,004,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,322,187	1,361,082
売上原価	989,220	1,025,231
売上総利益	332,966	335,850
販売費及び一般管理費	321,967	331,729
営業利益	10,999	4,121
営業外収益		
受取利息	27	30
受取配当金	526	690
補填金収入	4,654	4,520
補助金収入	1,762	2,263
その他	3,438	2,706
営業外収益合計	10,409	10,210
営業外費用		
支払利息	2,819	3,215
その他	32	0
営業外費用合計	2,851	3,216
経常利益	18,556	11,116
特別利益		
固定資産売却益	811	1,342
補助金収入	—	47,000
特別利益合計	811	48,342
特別損失		
固定資産売却損	899	—
固定資産除却損	2,680	75
固定資産圧縮損	—	47,000
特別損失合計	3,579	47,075
税金等調整前四半期純利益	15,788	12,383
法人税、住民税及び事業税	6,518	5,758
法人税等調整額	3,305	9,524
法人税等合計	9,823	15,282
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,964	△2,899
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	37
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	5,964	△2,936

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,964	△2,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,145	4,853
その他の包括利益合計	4,145	4,853
四半期包括利益	10,110	1,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,110	1,916
非支配株主に係る四半期包括利益	—	37

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	1,028,575	293,611	1,322,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78,618	365	78,983
計	1,107,194	293,976	1,401,171
セグメント利益	92,192	872	93,064

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	93,064
のれんの償却額	△912
全社費用(注)	△81,153
四半期連結損益計算書の営業利益	10,999

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	1,104,341	256,740	1,361,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	81,674	1,559	83,234
計	1,186,015	258,300	1,444,316
セグメント利益又は損失 (△)	97,952	△13,783	84,168

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	84,168
のれんの償却額	△912
全社費用(注)	△79,135
四半期連結損益計算書の営業利益	4,121

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。